

令和5年度 シラバス

教科名 外国語

愛媛県立宇和高等学校

論理・表現 I

愛媛県立宇和高等学校

教 科	外国語	単位数	2	対象	普通科1年	
使用教科書	Vision Quest Standard English Logic and Expression I	副教材等	Vision Quest Workbook	履修	必修修・ <input checked="" type="checkbox"/> 選択	
授業の概要		到達目標		履修の条件・進路		
活動につながる文法や表現を習得し、様々な場面・状況で使える文法の定着を目指します。授業では、様々な言語活動を通して、自分自身の考えや気持ちを伝える方法を習得します。		言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して、「話すこと [やり取り]」、「話すこと [発表]」、「書くこと」を中心とした発信能力を身に付ける。		特になし。		
学 習 の 年 間 計 画	月	単 元 名	学 習 内 容			メ モ
	一 学 期	Lesson 1	I want to introduce my new friend.	文法：分の種類 話題：紹介		
		Lesson 2	Do you want to join our show?	文法：文型と動詞 話題：学校生活		
		Lesson 3	I'm planning a day trip this weekend.	文法：時制 話題：旅行・観光		
		Lesson 4	Have you ever tried it before?	文法：完了形 話題：興味・関心		
		Lesson 5	What do you want to do after high school?	文法：助動詞 話題：将来・進路		
	二 学 期	Lesson 6	Did you hear about the new shop?	文法：受動態 話題：日常生活		
		Lesson 7	I'm happy to have you with us.	文法：不定詞 話題：交流・交際		
		Lesson 8	What sport do you like playing?	文法：動名詞 話題：スポーツ・健康		
		Lesson 9	Digital media has come a long way.	文法：分詞 話題：メディア・コミュニケーション		
		Lesson 10	That's why I decided to go back.	文法：関係詞 話題：文化・異文化理解		
	三 学 期	Lesson 11	Which do you prefer, cheaper beans or more expensive ones?	文法：比較 話題：国際問題		
Lesson 12		I think it's a good idea.	文法：仮定法 話題：社会問題			
学習方法	<p>【授業】出てきた表現を繰り返し練習し、相手が話すことを理解したり、自分が伝えたいことを伝えられたりするようになる。</p> <p>【復習】習った表現を使えるように、繰り返し書いたり読んだりして練習しよう。</p> <p>【予習】新出単語や表現を辞書で調べよう。</p>					
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解しており、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる。	コミュニケーションの目的や場面、状況に応じて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を理解し、活用できる。		文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。		
評価方法	※上記の3つの観点を基に、各学期ごとに評価する。	1学期	2学期	3学期	年度末	
		(評価方法) 定期考査、実技テスト、小テストなどによる到達目標の達成度や提出物、授業態度などを参考に、上記の3つの観点から総合的に評価する。				1・2・3学期の平均
到達目標に対する自己評価 (A・B・Cの3段階)						

英語表現Ⅱ

愛媛県立宇和高等学校

教科	外国語	単位数	2		対象	普通科3年I型	
使用教科書	Vision Quest English Expression II Hope		副教材等	Vision Quest English Expression II Hope Workbook		履修	必修修・ <input checked="" type="checkbox"/> 選択
授業の概要		到達目標			履修の条件・進路		
<p>文法や構文、英語表現の理解が授業の中心となる。日常生活でよく使う表現を身につけ、相手が話す情報や考えを理解したり、理論的に自分の意見を述べたりする姿勢、工夫して分かりやすく相手に伝える能力を養う。</p>		<p>自分の考えや伝えたいことを英語で表現する活動に重点を置き、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を伸張させるとともに、事実や意見を伝える表現を身に付ける。</p>			<p>条件はありません。</p>		
学 習 の 年 間 計 画	月	単 元 名	学 習 内 容			メ モ	
	一 学 期	Lesson5	お金があればしたいこと		○義務・必要を表す助動詞/推量を表す助動詞 「もし～ならば」・「もし～だったなら」		
		Lesson6	旅行の思い出		○名詞を前から修飾する語句/名詞を後ろから修飾する語句 関係代名詞・関係副詞		
	二 学 期	Lesson7	携帯電話の是非		○副詞・副詞句/不定詞や分詞を使った副詞句・副詞節		
Lesson8 Activity for communication		犬と猫、どっちが好き？ Storytelling		○原級/比較級・最上級/最上級を意味する表現 ○絵に書かれた状況や出来事についての質問に英語で答え、ストーリーを作る			
三 学 期	Activity for communication	Role-Playing Listening for Numbers Writing an Email		○電話の内容を要約し、メモを作成する。地図を見て会話文を完成する。 ○数を使ったさまざまな表現を聞き、内容をつかむ。 ○他者と円滑にコミュニケーションをとる方法を学ぶ。			
学習方法	<p>【授業】 出てきた表現を繰り返し練習し、相手が話すことを理解し、自分が伝えたいことを伝えられるようにしよう。 【復習】 習った表現を使えるように、繰り返し書いたり読んだりして練習しよう。 【予習】 疑問点を整理して授業に臨もう。</p>						
評価の観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力		外国語理解の能力		言語や文化についての知識・理解	
	ペアワークなどの活動に積極的に取り組んでいるか。また、学んだ表現を積極的に使ったり、発表したりしようとしているか。	発音、リズム、イントネーションなどの音声的な特徴を捉えて、コミュニケーション活動で表現できているか。		/		英語学習を通じて、言語やその運用能力を身に付けるとともに、その文化的背景について理解できているか。	
評価方法	1学期		2学期			3学期	
	※上記の3つの観点を基に、各学期ごとに評価する。		(評価方法) 定期考査、実技テスト、小テストなどによる到達目標の達成度や提出物、授業態度などを参考に、上記の3つの観点から総合的に評価する。				1・2・3学期の平均
到達目標に対する自己評価 (A・B・Cの3段階)							

論理・表現 I

愛媛県立宇和高等学校

教 科	外国語	単位数	2	対象	生物工学科 2年	
使用教科書	Amity English Logic and Expression I	副教材等	なし	履修	必履修・ <input checked="" type="checkbox"/> 選択	
授業の概要		到達目標		履修の条件・進路		
中学校などにおけるコミュニケーションを図る資質・能力を踏まえ、三つの領域（話すこと（やり取り、発表）、書くこと）別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して、それらの領域を中心とした発信能力の育成を図る。		基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りを通して必要な情報を得たりすることができる。また、スピーチ等の活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、意見や主張等を論理の構成や展開を工夫して話して伝え合うことができる。		条件はありません。		
月	単 元 名	学 習 内 容			メ モ	
学 期 の 二 年 間 計 画	Lesson 1 Lesson 2 Action part1 Lesson 3 Lesson 4 Scene 1 Lesson 5 Lesson 6 Action part 2	自己紹介をしよう 昨日何をした？ 友達の好きなものを聞いてみよう 今、何してる？ 花粉症ってつらい？ ファーストフード店へ行こう 手伝ってくれる？ 浅草寺に行こう 富士山に登ろう	現在形 過去形 インタビューとその内容のまとめ 進行形 未来を表す表現 ファーストフード店で使われる表現の理解 助動詞 (can, may) 助動詞 (must, should) 山登りの際の注意点について			
	Lesson 7 Lesson 8 Set Up 1 Lesson 9 Lesson 10 Lesson 11 Action part 3 Scene 2 Lesson 12 Lesson 13 Set Up 2 Lesson 14	漢字を学ぶ秘訣 秋葉原ってすごい！ プレゼンテーションをしよう お手製のパン ギネスに挑戦 大きな弁当 「いちばん」当てクイズを作ろう 道案内をしよう アイドル最高 備えあれば… パラグラフ・ライティングをしよう 何に使うもの？	現在完了形（完了・結果・経験） 現在完了形（継続・現在完了進行形） Show&Tell の方法の理解と実行 受動態 比較（比較級、最上級） 比較（同等比較、倍数比較） オリジナルクイズの作成 道案内で使う表現の理解 動名詞 To 不定詞（名詞的用法、It is ~to...） パラグラフ構成の理解 To 不定詞（副詞的用法、形容詞的用法）			
	Lesson 15 Scene 3 Lesson 16 Action part 4 Lesson 17 Lesson 18 Set Up 3 Lesson 19 Lesson 20 Action Part 5 Scene 4	あの子是谁？ お土産を買おう 工場見学に行こう 日本のお土産をプレゼントしよう あの日の思い出 おすすめの旅行先 ミニディベートをしよう もしも私が… お出かけするなら？ お悩み相談室 メールを書こう	分詞（現在分詞、過去分詞） お土産店で使う表現の理解 関係代名詞（主格、目的格） 日本からのお土産についての話し合い 関係代名詞（what） 関係副詞 ディベートの方法の理解 仮定法過去 接続詞 悩んでいる友達へのアドバイスについての考察 Eメールの書き方の理解			
	学習方法	【授業】 積極的に英語を発音しよう。自分の意見を積極的に述べるなどコミュニケーションを図る気持ちを持とう。 【復習】 板書事項を何度も読んだり書いたりして覚えよう。各課の練習問題を確実に解いて理解しよう。 【予習】 新出単語やわからない単語を辞書で調べよう。				
	評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・論理の構成や展開及び表現などについて、目的や場面、状況などに応じた構成や展開、さらに情報や考えなどを効果的に伝える表現ができていますか。	・日常的な話題や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして得られた情報や考えなどを活用しながら、話したり書いたりして情報や自分自身の考えなどを適切に表現しているか		・英語に関心を持ち、積極的に言語活動を行い、英語でコミュニケーションを図ろうとしているか。	
	評価方法	※上記の3つの観点を基に、学期ごとに評価する。	1学期	2学期	3学期	年度末
			(評価方法) 定期考査、実技テスト、小テストなどによる到達目標の達成度や提出物、授業態度などを参考に、上記の3つの観点から総合的に評価する。			1・2・3学期の平均
	到達目標に対する自己評価 (A・B・Cの3段階)					

英語コミュニケーションⅡ

愛媛県立宇和高等学校

教科	外国語	単位数	3	対象	普通科 2年生I型	
使用教科書	MY WAY English Communication II	副教材等	なし	履修	必修修・ <input type="checkbox"/> 選択	
授業の概要		到達目標		履修の条件・進路		
<p>・「英語コミュニケーションⅠ」の既習事項を踏まえ、五つの領域（聞くこと、読むこと、話すこと（やり取り、発表）、書くこと）別の言語活動及びその領域を結び付けた言語活動を行い、更なる総合的な英語力の向上を図る。</p>		<p>・本文の内容や文法事項を理解するとともに、新出語句や重要表現を身に付ける。 ・便利な表現を身に付け、相手に自分の考えを英語で伝えることができるようにする。 ・ペアやグループにおいて、協働的な学習を行い、互いに教え合うことができるようにする。</p>		<p>特にありません</p>		
学習の年間計画	月	単 元 名	学 習 内 容		メ モ	
	一 学 期	1年時の復習		・既習事項の復習		
		Lesson 1	Dances Around the World	・SVO(O=that / what節)、SVO(O=if / weather節)、SVO ₁ O ₂ (O ₂ =if / that / what 節)		
		Lesson 2	Katsura Sunshine	・形式主語のit		
	二 学 期	Lesson 3	Living with Nature	・現在完了形、現在完了進行形、過去完了形、過去完了進行形		
		Lesson 4	Sesame Street	・SVOC (V=知覚動詞、C=動詞の原形)、SVOC (V=知覚動詞、C=過去分詞)、SVOC (V=使役動詞、C=過去分詞)、Help+O+ 動詞の原形		
		Lesson 5	From Landmine to Herbs	・関係代名詞（主格）、前置詞+関係代名詞、関係代名詞の非制限用法、関係副詞の非制限用法		
三 学 期	Lesson 6	Murals	・助動詞、助動詞の過去形を使った表現、助動詞+have+過去分詞、完了不定詞			
	Lesson 7	“Englishes” in the World	・分詞構文、受け身の分詞構文、完了形の分詞構文、付帯状況 with			
学習方法	<p>【授業】積極的に英語を発音しよう。自分の意見を積極的に述べるなどコミュニケーションを図る気持ちを持とう。 【復習】板書事項を何度も読んだり書いたりして覚えよう。各課の練習問題を確実に解いて理解しよう。 【予習】新出単語やわからない単語を辞書で調べよう。</p>					
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
	<p>・英語学習を通じて、言語やその運用能力を身に付けるとともに、その背景にある文化などについて理解できているか。また、英語の特徴やきまりについて理解できているか。</p>		<p>・情報を整理しながら考えを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることができているか。また、言語の働きについての事柄が理解できているか。</p>		<p>・英語に関心を持ち、積極的に言語活動を行い、英語でコミュニケーションを図ろうとしているか。</p>	
評価方法	<p>※上記の3つの観点を基に、学期ごとに評価する。</p>		1 学期	2 学期	3 学期	年度末
			<p>(評価方法) 定期考査、実技テスト、小テストなどによる到達目標の達成度や提出物、授業態度などを参考に、上記の3つの観点から総合的に評価する。</p>			1・2・3 学期の平均
到達目標に対する自己評価 (A・B・Cの3段階)						

英語コミュニケーションⅡ

愛媛県立宇和高等学校

教科	外国語	単位数	4	対象	普通科 2年生Ⅱ型	
使用教科書	MY WAY English Communication II	副教材等	英単語ターゲット1400	履修	必修修・ <input checked="" type="checkbox"/> 選択	
授業の概要		到達目標		履修の条件・進路		
<p>・「英語コミュニケーションⅠ」の既習事項を踏まえ、五つの領域（聞くこと、読むこと、話すこと（やり取り、発表）、書くこと）別の言語活動及びその領域を結び付けた言語活動を行い、更なる総合的な英語力の向上を図る。</p>		<p>・本文の内容や文法事項を理解するとともに、新出語句や重要表現を身に付ける。 ・便利な表現を身に付け、相手に自分の考えを英語で伝えることができるようにする。 ・ペアやグループにおいて、協働的な学習を行い、互いに教え合うことができるようにする。</p>		<p>特にありません</p>		
学習の年間計画	月	単 元 名	学 習 内 容		メ モ	
	一 学 期	1年時の復習	・既習事項の復習			
		Lesson 1	Dances Around the World	・SVO(O=that / what節)、SVO(O=if / weather節)、SVO ₁ O ₂ (O ₂ =if / that / what 節)		
		Lesson 2	Katsura Sunshine	・形式主語のit		
		Lesson 3	Living with Nature	・現在完了形、現在完了進行形、過去完了形、過去完了進行形		
	二 学 期	Lesson 4	Sesame Street	・SVOC (V=知覚動詞、C=動詞の原形)、SVOC (V=知覚動詞、C=過去分詞)、SVOC (V=使役動詞、C=過去分詞)、Help + O + 動詞の原形		
		Lesson 5	From Landmine to Herbs	・関係代名詞（主格）、前置詞+関係代名詞、関係代名詞の非制限用法、関係副詞の非制限用法		
		Lesson 6	Murals	・助動詞、助動詞の過去形を使った表現、助動詞+have+過去分詞、完了不定詞		
		Lesson 7	“Englishes” in the World	・分詞構文、受け身の分詞構文、完了形の分詞構文、付帯状況 with		
	三 学 期	Lesson 8	Deepika Kurup	・仮定法過去、仮定法過去完了、if を使わない仮定法、no matter + 疑問詞		
Lesson 9		The World's Poorest President	・同格を表す that 節、強調構文、倒置、省略			
Lesson 10		Living in an E-Society	ディベート			
学習方法	<p>【授業】積極的に英語を発音しよう。自分の意見を積極的に述べるなどコミュニケーションを図る気持ちを持とう。 【復習】板書事項を何度も読んだり書いたりして覚えよう。各課の練習問題を確実に解いて理解しよう。 【予習】新出単語やわからない単語を辞書で調べよう。</p>					
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
	<p>・英語学習を通じて、言語やその運用能力を身に付けるとともに、その背景にある文化などについて理解できているか。また、英語の特徴やきまりについて理解できているか。</p>	<p>・情報を整理しながら考えを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることができているか。また、言語の働きについての事柄が理解できているか。</p>		<p>・英語に関心を持ち、積極的に言語活動を行い、英語でコミュニケーションを図ろうとしているか。</p>		
評価方法	<p>※上記の3つの観点を基に、学期ごとに評価する。</p>	1学期	2学期	3学期	年度末	
		<p>(評価方法) 定期考査、実技テスト、小テストなどによる到達目標の達成度や提出物、授業態度などを参考に、上記の3つの観点から総合的に評価する。</p>				1・2・3学期の平均
到達目標に対する自己評価 (A・B・Cの3段階)						

英語表現 I

愛媛県立宇和高等学校

教 科	外国語	単位数	2	対象	生物工学科3年
使用教科書	Vision Quest English Expressions I Core	副教材等	なし	履修	必修・ <input type="checkbox"/> 選択
授業の概要		到達目標		履修の条件・進路	
ペアワーク、グループワークなどの様々なコミュニケーション活動が授業の中心となる。日常生活でよく使う表現を身につけ、相手が話す情報や考えを理解したり、自分の意見を述べたりする基礎的な能力を養う。		「聞く」・「話す」活動に重点を置き、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度とその表現方法を身につける。		条件はありません。	
学 習 の 年 間 計 画	月	単 元 名	学 習 内 容		メ モ
	一 学 期	Lesson 1	Do you like sports?	文の種類	
		Lesson 2	I study Japanese through anime.	文型と動詞	
		Lesson 3	Will you go back home this summer.	時制	
		Lesson 4	I've never played soccer before.	完了形	
		Lesson 5	The apple pie is delicious.	助動詞	
	二 学 期	Lesson 6	I'm so glad I can see the Sydney Opera House.	受動態	
		Lesson 7	Thank you for your invitation.	不定詞	
		Lesson 8	How about going together this weekend?	動名詞	
		Lesson 9	I'm unhappy with our school uniforms.	分詞	
		Lesson 10	That's why it looks so nice.	関係詞	
	三 学 期	Lesson 11	I hear the population of Japan is falling quickly.	比較	
Lesson 12		I wish it were possible to get it back.	仮定法		
学習方法	【授業】出てきた表現を繰り返し練習し、相手が話すことを理解したり、自分が伝えたいことを伝えられたりするようになろう。 【復習】習った表現を使えるように、繰り返し書いたり読んだりして練習しよう。 【予習】新出単語を辞書で調べよう。				
評価の観点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力		言語や文化についての 知識・理解
	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。			英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。
評価方法	※上記の3つの観点を基に、各学期ごとに評価する。	1 学期	2 学期	3 学期	年度末
		(評価方法) 定期考査、課題テスト、小テスト、ノートなどによる到達目標の達成度や提出物、授業態度などを参考に、上記の3つの観点から総合的に評価する。			
到達目標に対する自己評価 (A・B・Cの3段階)					

コミュニケーション英語Ⅲ

愛媛県立宇和高等学校

教科	外国語	単位数	4 (文系)・3 (理系)		対象	普通科3年Ⅱ型		
使用教科書	NEW FLAG English Communication III		副教材等	共通テスト問題集		履修	必履修・選択	
授業の概要		到達目標			履修の条件・進路			
コミュニケーション英語Ⅱで習った文法を定着・発展させて、言語活動に必要な基礎学力を養うとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。		・本文の内容や文法事項を理解するとともに、新出語句や重要表現を身に付ける。 ・その場に即した表現を身に付け、相手に自分の考えを英語で伝えることができるようにする。			条件はありません。			
学年間の計画	月	単元名	学習内容				メモ	
	一学期	Skill 1	意味のまとまりで読む	A Real Life Maneki Neko				
		Skill 2	代名詞・言い換えに注意する	A Little Boy's Act of Kindness				
		Skill 3	推測して読む	The Miracle of Trees				
		Skill 4	パラグラフ構成を意識して読む	What is Friendship?				
		Skill 5	時間・順序を表す言葉に注意する	Short-term Memory				
		Skill 6	例示・列挙・新情報の追加	Beach Cleanup in Hawaii				
		Skill 7	逆説・対比の表現に注意する	"Anpanman" vs. "Superman"				
		Skill 8	原因・理由・結果の表現に注意する	A Little Bit Difficult?				
		Skill 9	言い換え表現・要約・結論表現に注意する	Life without Technology				
	Skill 10	必要な情報をつかむ	All Work and No Play					
	Chapter 1		Steve and Ryoma					
	Chapter 2		Uluru, Not Ayers Rock					
	Chapter 3		Community Design					
Chapter 4		The Life of Murasaki Shikibu						
Chapter 5		Microfinance						
Chapter 6		The Plain People						
二学期	Chapter 7		The Air Powered Car					
	Chapter 8		Are Children the Best Learners?					
	Chapter 9		Printing the Future					
	Chapter 10		Seed Balls					
	Chapter 11		Creativity					
	Chapter 12		Spark Joy					
三学期	Chapter 13		Mutual Understanding of Different Cultures					
学習方法	【授業】積極的かつ主体的に授業に取り組もう。大きな声で英語を英語で勉強しよう。 【復習】新出単語・熟語、内容理解の確認をしよう。大きな声で何度も音読、シャドーイング、ディクテーションに取り組もう。 【予習】新出単語・熟語を辞書で調べよう。単語テストの勉強を習慣化しよう。プレゼンテーションの原稿や資料は工夫しよう。							
評価の観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力		言語や文化についての知識・理解			
	・英語に関心を持ち、積極的に言語活動を行い、英語でコミュニケーションを図ろうとしているか。	・幅広い話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり書いたりして表現できるか。	・様々な話題について英語を聞いたり読んだりして、相手が伝えようとする情報や考えなどを理解できるか。		・英語学習を通じて、言語やその運用能力を身に付けるとともに、その背景にある文化などについて理解できているか。			
評価方法	※上記の4つの観点を基に、各学期ごとに評価する。	1学期	2学期	3学期	年度末			
		(評価方法) 定期考査、課題テスト、小テスト、ノート、パフォーマンステスト、授業内活動の評価などによる到達目標の達成度や提出物、授業態度などを参考に、上記の4つの観点から総合的に評価する。				1・2・3学期の平均		
到達目標に対する自己評価 (A・B・Cの3段階)								

コミュニケーション英語Ⅱ

愛媛県立宇和高等学校

教科	外国語	単位数	2	対象	普通科 3年 I 類型
使用教科書	MY WAY English Communication II New Edition	副教材等	なし	履修	必履修・選択
授業の概要		到達目標		履修の条件・進路	
インタビューやスピーチ、ディスカッションなどのコミュニケーション活動を通して、英語を話そうとする態度を身に付ける。		・英語を通して言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。 ・英語を通して、多様なものの見方や考え方を理解し、広い視野から国際理解を深める。		特になし。	
学年 の 間 計 画	月	単 元 名	学 習 内 容		メ モ
	一 学 期	Lesson 7 Lesson 8 重要表現の復習	An Encouraging Song Language Contacts	○助動詞、助動詞+have + P.P、would を使った表現、完了不定詞 ○仮定法過去、仮定法過去完了、if を使わない仮定法、no matter + 疑問詞	
	二 学 期	Lesson 9 Lesson 10 重要表現の復習	Charles Chaplin The Five-Story Pagoda of Horyuji	○分詞構文、受け身の分詞構文、完了形の分詞構文、付帯状況の with ○同格を表す that、倒置、省略、強調構文	
	三 学 期	Reading 2 家庭学習	A Letter to Italy	○既習の言語材料の復習	
学習方法	【授業】 コミュニケーションを図ろうとする態度で授業に臨み、大きな声で発音することを心掛けましょう。 【復習】 学習した内容をしっかり声に出して読み、重要な表現を覚えよう。 【予習】 新出単語や熟語を辞書で調べ、声に出して何度も本文を読もう。				
評価の観点	コミュニケーションへの関意・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力		言語や文化についての知識・理解
	英語に興味を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度が見られるか。	学習した言語材料を用いて情報や伝えたいことを英語できちんと表現できるか。	英語での情報を通して、相手が伝えようとしている内容や考えを理解できるか。		新しく取り扱った言語材料をコミュニケーションの手段として用いることができるか。
評価方法	※上記の 4 つの観点を基に、各学期ごとに評価する。	1 学期	2 学期	3 学期	年度末
		(評価方法) 定期考査、課題テスト、課題プリント、ノートなどによる到達目標の達成度や提出物、授業態度などを参考に、上記の 4 つの観点から総合的に評価する。			
到達目標に対する自己評価 (A・B・C の 3 段階)					

論理・表現Ⅱ

愛媛県立宇和高等学校

教科	外国語	単位数	2	対象	普通科2年Ⅱ型	
使用教科書	Vision Quest English Logic and Expression II Hope	副教材等	Vision Quest English Logic and Expression II Hope Workbook	履修	<input checked="" type="checkbox"/> 必履修・選択	
授業の概要		到達目標		履修の条件・進路		
目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して詳しく話したり書いたりして伝え合う技能を身に付け、主体的・自律的に表現する。		「話すこと（やり取り）」「話すこと（発表）」「書くこと」を中心とした総合的な言語活動を通して、発信能力を強化するための発展的な活動を行うとともに論理の構成や展開を工夫して詳しく伝えたり、伝え合ったりできる能力を養う。		条件はありません。		
学習 の 年 間 計 画	月	単 元 名	学 習 内 容		メ モ	
	一 学 期	重要表現の確認	不定詞・動名詞・分詞・関係代名詞			
		Lesson1	将来の目標	○主語の選択・文と文のつながり・目標と達成の表現		
		Lesson2	学校生活	○適切な動詞・パラグラフの基本構成・好きな学校行事についての表現		
		Lesson3	スポーツ	○時を表す表現・例示・追加のパラグラフ・好きなアスリート・実績についての表現		
	二 学 期	Lesson4	情報化時代	○義務・必要・推量の表現、比較・対象のパラグラフ ソーシャルメディアの利点と欠点の表現		
		Lesson5	環境問題	○情報を加える表現、原因・理由・結果を表す表現 環境問題の原因と影響についての表現		
		Lesson6	文化	○情報を加える表現、主張や理由の根拠を表す表現、訪れたい国と文化についての表現		
		Lesson7	言語教育	○情報を加える表現、リーディングを要約する手順の理解、第二公用語としての英語についての表現		
		Lesson8	社会	○情報を伝える表現、リスニングの要点・要約をまとめる手順、日本の社会についてのやり取りをする表現		
	三 学 期	Lesson9	願望	○仮定を表す表現、スピーチで構成や伝え方を意識した表現、想像上の状況を表す表現		
		Lesson10	科学技術	○数量を表す表現、プレゼンテーションの構成や伝え方を意識した表現、AIと共に働くことについての表現		
		Lesson11	健康	○比較を表す表現、ディベートのルールや手順、構成を理解・実施		
Lesson12		ビジネス	○否定の表現、ディスカッションでの建設的な意見ののべ方の表現、チョコレートを販売する上で重要な点について述べる表現			
学習方法	<p>【授業】学習した表現を使って英語で表現できるようにしよう。分かりやすくプレゼンテーション等ができるように工夫しよう。</p> <p>【復習】習った表現を使えるように、繰り返し書いたり読んだりして練習しよう。大きな声で音読をしよう。</p> <p>【予習】疑問点をなくして授業に臨もう。</p>					
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解しており、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる。		コミュニケーションの目的や場面、状況に応じて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を理解し、活用できる。		文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	
評価方法	※上記の3つの観点を基に、各学期ごとに評価する。		1学期	2学期	3学期	
			(評価方法) 定期考査、実技テスト、小テストなどによる到達目標の達成度や提出物、授業態度などを参考に、上記の3つの観点から総合的に評価する。			年度末
到達目標に対する自己評価 (A・B・Cの3段階)					1・2・3学期の平均	

英語表現Ⅱ

愛媛県立宇和高等学校

教 科	外国語	単位数	2		対象	普通科3年Ⅱ型	
使用教科書	Vision Quest English Expression Ⅱ Hope		副教材等	Vision Quest English Expression Ⅱ Hope Workbook		履修	必履修・選択
授業の概要		到達目標			履修の条件・進路		
<p>文法や構文、英語表現の理解が授業の中心となる。日常生活でよく使う表現を身に付け、相手が話す情報や考えを理解したり、理論的に自分の意見を述べたりする姿勢、工夫して分かりやすく相手に伝えたりする能力を養う。</p>		<p>自分の考えや伝えたいことを英語で表現する活動に重点を置き、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を伸張させるとともに、事実や意見を伝える表現を身に付ける。</p>			<p>条件はありません。</p>		
学 習 の 年 間 計 画	月	単 元 名	学 習 内 容				メ モ
	一 学 期	重要表現の復習	修飾語 比較				
		Part 2 パラグラフを書く Lesson1	ロボットの有用性	パラグラフの構成/列挙・順序			
	二 学 期	Lesson2	英語を学ぶ意義	例示・追加			
		Lesson3	都会と田舎	比較・対照			
		Lesson4	若者の本離れ	原因・理由・結果			
		Lesson5	ベジタリアン	要点・要約			
		重要表現の復習					
	三 学 期	Part 3 英語で発信する Lesson1	プレゼンテーション	ブレインストーミング			
		Lesson2	ディスカッション	ディスカッションの進め方			
Lesson3		ディベート	ディベートの進め方・準備 ディベートの注意点				
学習方法	<p>【授業】 出てきた表現を繰り返し練習し、相手が話すことを理解し、自分が伝えたいことを伝えられるようにしましょう。 【復習】 習った表現を使えるように、繰り返し書いたり読んだりして練習しよう。 【予習】 疑問点を整理して授業に臨もう。</p>						
評価の観点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力		言語や文化についての 知識・理解		
	ペアワークなどの活動に 積極的に取り組んでいるか。 また、学んだ表現を積極的に 使ったり、発表したりしよう としているか。	発音、リズム、イントネー ションなどの音声的な特徴を 捉えて、コミュニケーション 活動で表現できているか。			英語学習を通じて、言語やそ の運用能力を身に付けるとと もに、その文化的背景について 理解できているか。		
評価方法	※上記の3つの観点を基に、各 学期ごとに評価する。	1学期	2学期	3学期	年度末		
		(評価方法) 定期考査、実技テスト、小テストなどによる到達目標の達成度や提出 物、授業態度などを参考に、上記の3つの観点から総合的に評価する。			1・2・3学期の平均		
到達目標に対する自己評価 (A・B・Cの3段階)							

英語コミュニケーションⅠ

愛媛県立宇和高等学校

教 科	外国語	単位数	3		対象	生物工学科 1年
使用教科書	COMET English Communication I	副教材等	Melody		履修	<input checked="" type="checkbox"/> 必修 ・ 選択
授業の概要		到達目標			履修の条件・進路	
中学校の既習文法を定着・発展させて、受験に必要な基礎学力を養うとともに英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。 実際のコミュニケーションの場面に即した学習を行う。		・本文の内容や文法事項を理解するとともに、新出語句や重要表現を身に付ける。 ・表現を身に付け、相手に自分の考えを英語で伝えることができるようにする。 ・ペアやグループにおいて、協働的な学習を行い、互いに教え合うことができるようにする。			条件はありません。	
学 習 の 年 間 計 画	月	単 元 名	学 習 内 容			メ モ
	一 学 期	Lesson1	What Did You Do in Japan?	○思い出に残っている経験を英語で述べる（過去形）		
		Lesson2	When Do You Feel Happy?	○自分の好きなことについて英語で述べる（進行形）		
		Lesson3	Onigiri Goes Overseas	○日本の文化を英語で紹介する（助動詞）		
		Lesson4	Pictograms	○身の回りにあるピクトグラムを英語で紹介する（不定詞） ○パフォーマンステスト（音読）		
	二 学 期	Lesson5	Morita Yuko Hospital Facility Dog Handler	○興味のある職業について英語で述べる（動名詞）		
		Lesson6	Convenience Stores: Keys to Their Success	○自分の好きな店やよく行く店を英語で紹介する（that節）		
		Lesson7	High School Aquarium	○自分たちの学校を英語で紹介する（現在完了形）		
		Lesson8	Smart Farming	○生活を快適にするテクノロジーについて英語で述べる（受け身） ○パフォーマンステスト（暗唱）		
	三 学 期	Lesson9	Food Waste	○食品廃棄を減らす取り組みについて英語で述べる（比較）		
Lesson10		William and His Windmill	○地域のために自分なら何ができるかを英語で述べる（関係代名詞） ○パフォーマンステスト（プレゼンテーション）			
学習方法	【授業】 積極的かつ主体的に授業に取り組もう。ペアやグループで協力して授業に取り組もう。 【復習】 新出単語・熟語、内容理解の確認をしよう。様々な音読に取り組もう。 【予習】 新出単語・熟語を辞書で調べよう。ワークシートを綺麗にノートに張ろう。					
評 価 の 観 点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
	・英語学習を通じて、言語やその運用能力を身に付けるとともに、その背景にある文化などについて理解できているか。		・幅広い話題について、英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを理解し伝えたいことを英語で話したり書いたりして表現できるか。		・英語に関心を持ち、積極的に言語活動を行い、英語でコミュニケーションを図ろうとしているか。	
評 価 方 法	※上記の3つの観点を基に、各学期ごとに評価する。		1 学期	2 学期	3 学期	年度末
			(評価方法) などを参考に、上記の3つの観点から総合的に評価する。			1・2・3 学期の平均
到達目標に対する自己評価 (A・B・Cの3段階)						

英語コミュニケーション I

愛媛県立宇和高等学校

教科	外国語	単位数	3	対象	普通科 1年	
使用教科書	MY WAY English Communication I	副教材等	ターゲット 1200 Vision Quest 総合英語	履修	必履修・選択	
授業の概要		到達目標		履修の条件・進路		
<p>中学校の既習文法を定着・発展させて、受験に必要な基礎学力を養うとともに英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。 英語を英語で学習し、実際のコミュニケーションの場面に即した学習を行う。</p>		<p>・本文の内容や文法事項を理解するとともに、新出語句や重要表現を身に付ける。 ・便利な表現を身に付け、相手に自分の考えを英語で伝えることができるようにする。 ・ペアやグループにおいて、協働的な学習を行い、互いに教え合えるようにする。</p>		<p>条件はありません。</p>		
学 習 の 年 間 計 画	月	単 元 名	学 習 内 容			メ モ
	一	Lesson1	Proverbs Around the World	○現在形・過去形/進行形/SVO		
		Lesson2	Iwago Mitsuaki —An animal Photographer—	○助動詞/受け身/助動詞のついた受け身		
		Lesson3	Sending Canned Mackerel to Space	○動名詞/to 不定詞の名詞的用法・副詞的用法 形容詞的用法		
		Lesson4	Messages from Winnie-the Pooh	○現在完了形/現在完了進行形/過去完了形 ○パフォーマンステスト（音読）		
	二	Lesson5	Endangered Languages	○関係代名詞（主格・目的格）/関係代名詞 what It is …to 不定詞		
		Lesson6	A Wheel Chair Traveler	○現在分詞形容詞的用法/ 過去分詞形容詞的用法/分詞構文/It is…that～		
		Lesson7	The Fugees	○関係副詞 where・when・why/比較・最上級		
		Lesson8	Avatar Robots	○条件を表す if 節/仮定法過去/I wish～/as if ～ ○パフォーマンステスト（暗唱）		
	三	Lesson9	Kadomo Eiko and the Power of Immigration	○SVO1O2(O2=how to～)/SVO+to 不定詞 SVOC(C=動詞の原形)/SVOC(C=現在分詞)		
	Lesson10	SDGs – Sustainable Development Goals –	○プレゼンテーションの仕方 ○1年間の総復習 ○パフォーマンステスト（プレゼン）			
学 習 方 法	<p>【授業】 積極的かつ主体的に授業に取り組もう。ペアやグループで協力して授業に取り組もう。 【復習】 新出単語・熟語、内容理解の確認をしよう。様々な方法で音読に取り組もう。 【予習】 新出単語・熟語を辞書で調べよう。単語テストの勉強を習慣化しよう。</p>					
評 価 の 観 点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
	・英語学習を通じて、言語やその運用能力を身に付けるとともに、その背景にある文化などについて理解できているか。		・幅広い話題について、英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを理解し伝えたいことを英語で話したり書いたりして表現できるか、		・英語に関心を持ち、積極的に言語活動を行い、英語でコミュニケーションを図ろうとしているか。	
評 価 方 法	※上記の4つの観点を基に、各学期ごとに評価する。		1 学期	2 学期	3 学期	年度末
			(評価方法) 定期考査、課題テスト、小テスト、ノート、パフォーマンステスト、授業内活動の評価などによる到達目標の達成度や提出物、授業態度などを参考に、上記の4つの観点から総合的に評価する。			1・2・3 学期の平均
到達目標に対する自己評価 (A・B・Cの3段階)						